

# 中林小「なかよし小道」ものがたり

中央林間小学校には、「なかよし小道」と名づけられた歩行者専用道路が設置されています。

本校正門から南に向かって100mほどのほんの短い歩道ですが、この道があるおかげで、子ども達は、安心して登下校することができます。

ところで、この歩道は、いつ頃、どのようにして作られたのでしょうか。実は、この道ができるまでには、さまざまな人たちのご尽力があったのです。それでは、これから「なかよし小道」についてお話していきましょう。



正門側から(北側)



木漏れ日の小道



さくらの散歩道側から(南側)

## その1 「なかよし小道」は、いつ頃、なぜ作られたのか

富士フィルム社宅前の道路は、歩道がないうえに車がひんぱんに通る危険な通学路でした。交通事故も時々ありました。そのため学校およびPTAは、その安全対策につとめてきましたが、そんな中、平成16年に本校児童が重症をおう交通事故がおこってしまったのです。

翌年、PTAは「正門前安全対策特別委員会」を発足させ、活動を始めました。また自治会の方もいろいろと動いてくださいました。そして道路の柵のむこう側の土地（下の図赤線の部分）を所有する地権者の皆様のご協力により、ついに歩道を設置することができるようになったのです。



## その2「なかよし小道」は、どのように作られたのか

いよいよ工事が始まりました。「子ども達の道は、自分たちの手で」と120名の保護者や地域の方、学校職員が集まり、草刈、柵の設置、土留め工事を行いました。

設置当初は、じゃり道でしたが、この取組を知った当時の教育長さんが簡易舗装をするようにと指示してくださったそうです。

そして平成18年7月3日、「なかよし小道」が開通したのです。



お父さんや地域の方も大活躍！



# その3「なかよし小道」は、どのように維持されているか

年2回のPTA環境整備作業(6月・11月)と年1回の職員作業(8月)の実施

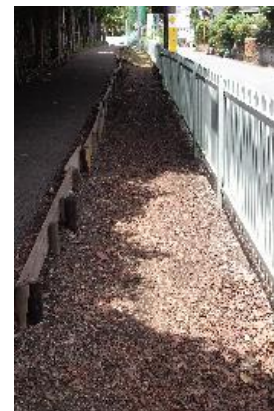


子ども達もいっしょけんめい活動してくれます

環境整備作業には、毎回250人以上の保護者、地域の方、子ども達、学校職員が参加して、小道の隅々まできれいにしています。



before



after

こんなにきれいになりました!

毎回の環境整備作業に合わせて、「おやじ達の会」のメンバーが熱心に小道の修理をさせていただきます。

森の中の倒木の整理や歩道の土留め修理は、専門的な作業となるので、学校としても大変助かっています!



職員作業の様子



うず高く積まれたゴミ袋



## その4「なかよし小道」がなんと市から表彰されました！

### 第18回大和市街づくり賞(平成25年度)

■募集対象 地域での活動や行事、イベントなどから作り出された、  
人のつながりが見える風景

主管 大和市役所 街づくり推進課

平成26年3月21日、事例部門(3事例)と活動部門(3事例)の表彰式がありました。「中央林間小学校通学専用通路・なかよし小道」は、活動部門の一つとして表彰されました。このことは、関係者の皆様が長年にわたり、児童の安全な通学に対して、深いご理解とご協力くださった賜物と考えております。本当にありがとうございました。



表彰式の様子

PTA会長さんが代表として出席

### ◆以下のような講評をいただきました

地域の多くの方々が協力し合い、子どもたちの安全のために作った道という点が素晴らしい。土地を提供した地権者の熱意に心を打たれた。人のつながりや住民参加の街づくりを感じられ、人の活動は高く評価できる。今後維持管理の中で植栽や安全性の確保に力を入れて活動を続けて欲しい。

## その5 これからの「なかよし小道」

「なかよし小道」は、ご紹介したように中央林間小学校の子ども達を中心とした、地域・保護者・学校の連携を象徴するオアシスのような存在であると考えております。

今回の「街づくり賞」受賞は、大変光栄なことであり、あらためて、これからも学校として、この小道をますますしっかりと維持・管理していかなければと痛感しているところです。これからも「なかよし小道」のことをどうぞよろしくお願いいたします。

### ◆地権者の方からのメッセージ

子どもの頃、慣れ親しんだ土地が、今回表彰されたことが嬉しく、感慨もひとしおです。この小道があるということについて、いつもお父さんやお母さん、地域の人たちにも感謝の気持ちを持って歩いてほしいです。「なかよし小道」がますますすばらしい場所になるよう地権者としても協力していきたいです。

PTA広報誌「おおどけい」 第75号 H26春夏号より

